

# 土砂災害に備えよう

地球温暖化が進展し、極端な大雨による土砂災害の増加、激甚化が懸念されています。近年、鹿児島県でも記録的な豪雨で甚大な被害をもたらした土砂災害が発生していますが、今後もこのような災害が多発する恐れがあります。

これから梅雨期や台風シーズンを迎えます。そこで6月を「土砂災害防止月間」として、土砂災害に関する理解と関心を深めるとともに、防災意識の普及や警戒避難体制の整備促進などを通じて、土砂災害による町民の生命や身体、財産の被害防止を図ります。

町では、豪雨などにより土砂災害が発生するおそれのある危険箇所を270箇所指定しています。身の回りにも危険な場所がないか、自宅の裏山を見たり、避難路や避難場所を家族で確認したりしておきましょう。

## 勧告等の意味をご存知ですか

### 避難準備情報

避難行動に時間がかかる人は避難を始めましょう。その他の人は、避難準備を始めましょう。

### 避難勧告

避難を開始しましょう。

### 避難指示

避難していない人は、直ちに避難しましょう。その余裕がない場合は、生命を守る最低限の行動をとりましょう。



### 避難所を決めておきましょう

日ごろから家族全員で避難場所や避難する順路を決めておきましょう。



### 逃げ方を覚えましょう

土石流は速度が速いため、土砂の流れる方向に対して直角に逃げましょう。



### 大雨に注意しましょう

1時間に20mm以上、または降り始めてから100mmの降雨量になったら注意しましょう。